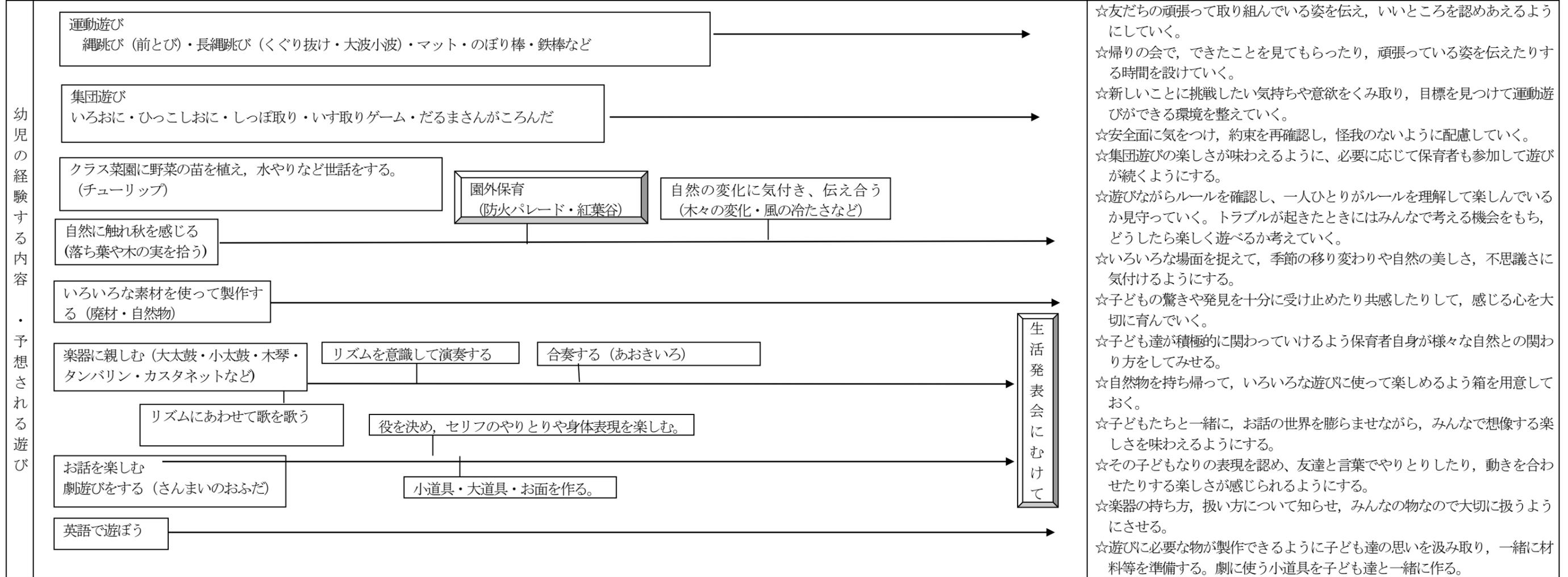


幼児の姿	<ul style="list-style-type: none"> 様々な行事を通して、友だちとのかかわりが深まってきている。また、集団遊びやごっこ遊びをするなかで、友だちと話し合いながら遊びを楽しむ姿もみられる。 遊びを通して、気持ちを合わせる楽しさ、みんなで力を合わせる大切さを感じている姿もみられる。 友だちと遊ぶ中で、相手の思いも聞けるようになってきている。 自分が優位になるように行動をとる事がある。周りに言われると相手の気持ちに気付く。 鉄棒・登り棒・パズルなど、今までと違う遊びに興味を広がっている。 自然物の形や色を比べてみたり、虫を観察したりと身近な自然に興味を示している。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に発表会に向けて取り組む中で、イメージを共有し表現することを楽しんだり、協力して作る楽しさ味わったりする。 体を十分に動かし、苦手なことにも挑戦しようとする。 身近な秋の自然に興味・関心を示し遊びに取り入れる。 	家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 生活発表会にむけて、個々の取り組みの様子を話し、成長しているところを伝える。 日々の取り組みをボードやクラス便りでわかりやすく伝えていく。 気温の変化が大きいので、調節しやすい服にしてもらおうと共に厚着にならないようにしてもらおう。感染予防のため手洗いうがいの励行・健康状態について連絡をとりあう。 10月末から日本に来た保護者が1名が送迎する為周囲の理解を得られるように配慮していく。
------	---	-----	--	-----------	--

1 週	2 週	3 週	4 週	○環 境 ・ ☆援 助
-----	-----	-----	-----	-------------



☆友だちの頑張っている姿を伝え、いいところを認めあえるようにしていく。

☆帰りの会で、できたことを見てもらったり、頑張っている姿を伝えたりする時間を設けていく。

☆新しいことに挑戦したい気持ちや意欲をくみ取り、目標を見つけて運動遊びができる環境を整えていく。

☆安全面に気をつけ、約束を再確認し、怪我のないように配慮していく。

☆集団遊びの楽しさが味わえるように、必要に応じて保育者も参加して遊びが続くようにする。

☆遊びながらルールを確認し、一人ひとりがルールを理解して楽しんでいるか見守っていく。トラブルが起きたときにはみんなで考える機会をもち、どうしたら楽しく遊べるか考えていく。

☆いろいろな場面を捉えて、季節の移り変わりや自然の美しさ、不思議さに気付けるようにする。

☆子どもの驚きや発見を十分に受け止めたり共感したりして、感じる心を大切に育てていく。

☆子ども達が積極的に関わっていけるよう保育者自身が様々な自然との関わり方をしてみせる。

☆自然物を持ち帰って、いろいろな遊びに使って楽しめるよう箱を用意しておく。

☆子どもたちと一緒に、お話の世界を膨らませながら、みんなで想像する楽しさを味わえるようにする。

☆その子どもなりの表現を認め、友達と言葉でやりとりしたり、動きを合わせたりする楽しさが感じられるようにする。

☆楽器の持ち方、扱い方について知らせ、みんなの物なので大切に扱うようにさせる。

☆遊びに必要な物が製作できるように子ども達の思いを汲み取り、一緒に材料等を準備する。劇に使う小道具を子ども達と一緒に作る。

生活のおさえ	歌・手遊び	絵 本	行 事	
<ul style="list-style-type: none"> 生活の流れを意識して生活する。 うがい手洗いを丁寧にする。 廊下を走らない。 話す人の目を見て話を聞く。 ポケットに手を入れない。 鼻水に気付いてティッシュで拭く。 	<ul style="list-style-type: none"> やまびごっこ ホ！ホ！ホ！ どんぐりころころ アイアイヤッホー あおきいろ おばけなんてないさ 	<ul style="list-style-type: none"> ももたろう おむすびころりん 3まいのおふだ うらしまたろう 	<ul style="list-style-type: none"> バス遠足 1日 交通安全教室 7日 赤い羽根募金 7日 バス遠足予備日 8日 身体測定 11日 誕生会 13日 避難訓練 14日 	<ul style="list-style-type: none"> 防火パレード 15日 園外保育(紅葉谷) 15日 (預かり保育休止) 生活発表会予行演習 29日 預かり保育休止 29日

